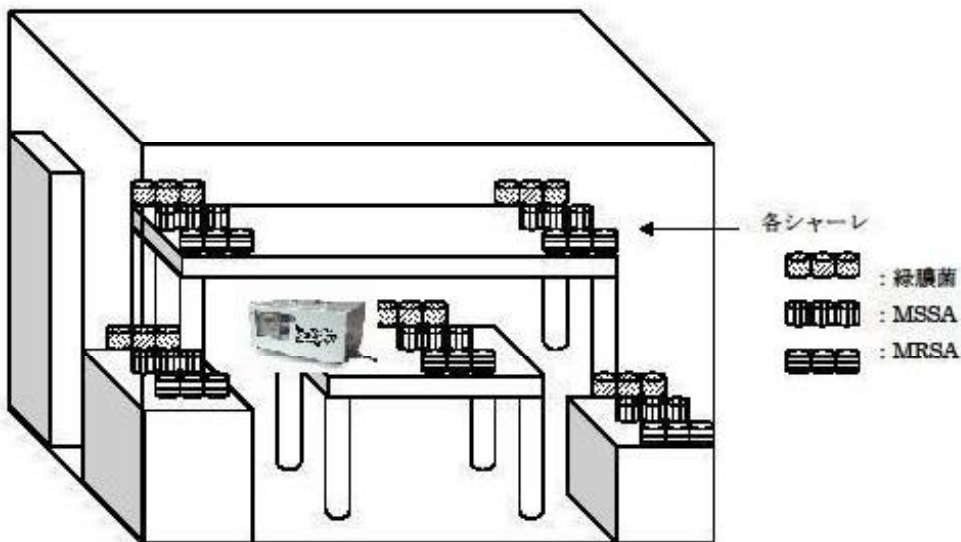


オゾン殺菌効果試験

- 【実施機種】 バクテクターPRO オゾン発生量 1500 mg/h
- 【試験目的】 MSSA/MRSA/緑膿菌へのオゾン殺菌効果及び、室内での均一な殺菌効果の確認
- 【試験日】 平成18年5月5日
- 【試験場所】 大阪府大阪市中央区 ロイヤル歯科医院内(60㎡)
- 【実施者】 ロイヤル歯科医院 院長 林先生
東京美容外科 院長 鈴木医師
株式会社タムラテコ 技術 望田
- 【検体】 ① MSSA (メチシリン感受性黄色ブドウ球菌)
② MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)
③ 緑膿菌 (Pseudomonas aeruginosa)
- 【試験概要】 試験室中央へオゾン発生器 (OZM-1250F) をセットし、検体3種類(n=3)を下記図のように5カ所へセットし、オゾン発生1時間後及び3時間後の殺菌効果を確認する。同時に室内のオゾン濃度を外部よりオゾンモニター (荏原実業製 EG-2001F) により計測する。

【試験実施図】

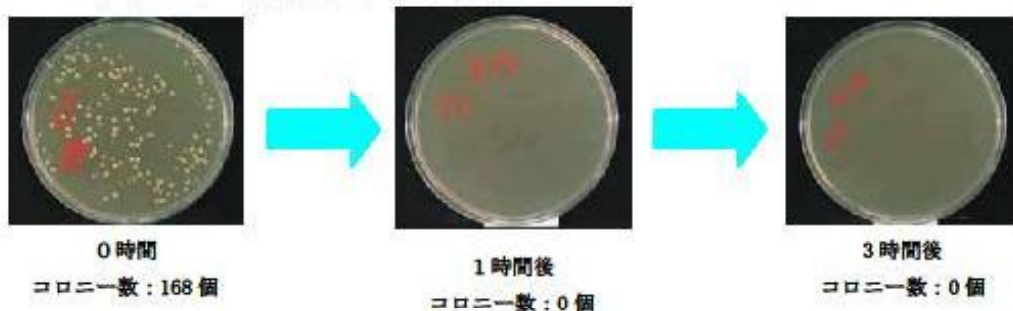


殺菌効果試験

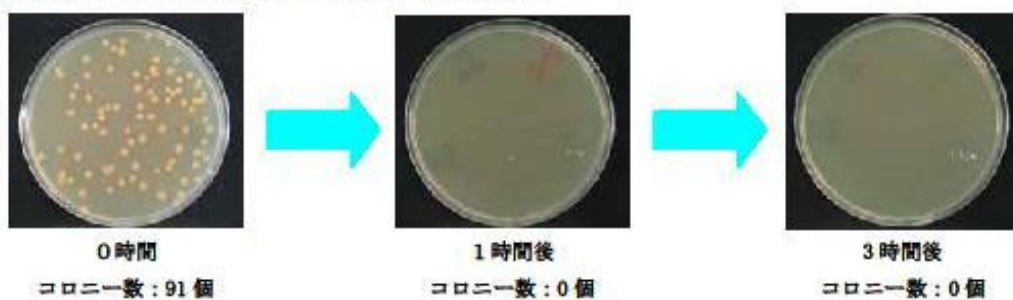
依頼者：㈱タムラテコ

条件：オゾン発生量 1500mg / h の条件下で1時間及び3時間

MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)



MSSA (メチシリン感受性黄色ブドウ球菌)



緑膿菌 (Pseudomonas aeruginosa)



過去の実験効果

病院内オゾン利用効果テスト

某病院 [4箇所] (報告者: 病院検査課)

①設置機種: バクテクター jr TM-11DK

- 設置場所: MRSA 患者病室
- オゾン濃度: 0.1ppm 以下
- 使用培地: クリーンスタンプ (日水) ※24h,72h は培地の培養時間を表す

	設置前			設置後		
	9月13日			9月21日1週間		
	9/14(24h) 一般生菌	9/16(72h) 一般生菌	9/16(72h) MRSA	9/22(24h) 一般生菌	9/24(72h) 一般生菌	9/24(72h) MRSA
右 床奥	70	100	5	8	12	0
左 床奥	30	40	2	1	5	0
右 前右	200 以上	200 以上	4	25	33	0
左 前左	40	60	4	6	13	0
ベッド下	40	100	4	0	2	0

②設置機種: バクテクター jr TM-11DK

- 設置場所: MRSA 患者病室
- オゾン濃度: 0.1ppm 以下

	設置前	設置後
	3月10日(MRSA)	3月17日1週間(MRSA)
オーバーテーブルキャスター右側	4	0
消燈台	0	0
中央台	0	0
テレビ台	0	0

③設置機種: ハンディくりん TM-38SC

- オゾン機器使用時間: PM6:00~PM10:00 (4時間)
- 設置場所: 細菌検査室
- オゾン濃度: 4ppm 以下 ※24h,48h は培地の培養時間を表す

測定場所	設置前		設置3日後		設置12日後	
	3月22日		3月25日		4月3日	
	24h (一般生菌)	48h (一般生菌)	24h (一般生菌)	48h (一般生菌)	24h (一般生菌)	48h (一般生菌)
作業台 A	280 以上	300 以上	7	8	6	8
机 B	7	19	42	46	3	4
入口床 C	20	33	7	19	0	1
机下 D	6	10	1	1	1	1

④設機種: バクテクター jr TM-11DK

- 設置場所: MRSA 患者病室
- オゾン濃度: 0.1ppm 以下

	設置前	設置後
	1月17日(MRSA)	1月24日1週間(MRSA)
床	54	0
枕元	0	0
ベッド横	0	0